

進路指導の
実態
レポート
5

滋賀県立 守山高校

進学先だけではなく、将来の「生き方指導」につながる進路指導をめざす



滋賀県立守山高校▲滋賀県守山市▲1963年開校▲全日制・男女共学（普通科）
生徒数 818名▲2003年開校した守山中学校を併設▲大学合格実績：国公立／102名 私立／立命館、同志社、龍谷、京都産業、関西、京都女子、佛教、近畿、摂南、同志社女子 他



進路指導部主任 今川栄司
いまがわいじ●教職歴28年。同校に赴任して7年目。進路指導部主任1年目。6名の進路指導担当教員と共に全学年の指導を推進。

「仕掛ける」進路指導で
生徒の意識を刺激する

本校の進路指導の方針は教員が「仕掛ける」進路指導です。生徒が将来の夢に向かって目の前の課題をクリアするために、教員自ら

あらゆる情報を集め、生徒にぶつけて刺激を与えていきます。そうすることで、生徒の潜在的な能力を引き出し、受験というハードルを、爆発的な力を発揮して乗り越えていってもらおう。これが、本校の進路指導のスタンスです。

具体的には、まず1年次の9月に職業別ガイダンスを実施し、10月にかけて文理選択の最終確認を行います。2年次には秋に大学教員を招いて出前講義をしてもらい、興味ある大学や企業へフィールドワークに出かけます。こうした経験を重ねて、3年次は入試の演習に特化します。

この中で特に2年次のフィールドワークは、生徒自ら交渉して企業などを訪問するため、大きな刺激があります。自分が将来就きたい職業を考えるきっかけになり、

「家」より「夢」に近い大学をめざせと生徒を指導

2年次の7月頃から志望大を書かせています。「入れる大学」ではなく、「行きたい大学」を書くよう指導し、生徒たちが学びたいことを考えたうえで、大学を検討させています。その際、「家」より「夢」に近い大学を志望しなさいと言います。行ける、入れる大学を選んでしまうと、入学後に続かないケースが出てくるからで

す。我々高校教員は、「大学に入ってからがんばれる生徒」を育てるのが任務です。決して、合格したらおしまいでありません。

とはいえ、将来やりたいことはつきりと言えない生徒は全体の6〜7割。残りは何をしたらいいかわからない状態です。将来を迷う生徒に対して我々は面談を繰り返すなど正面から向き合います。そのうえで必ず「進路は自分で決める」と言っています。なぜなら人の言う通りに動くと、どうしても

人のせいになくなるからです。このように3年間を通じて綿密な進路指導計画を立てるのは、テクニックに偏った指導を避けるためです。将来、生徒や学生がどんな職業に就いたとしてもやっていける十分な力を備えさせる、それが高校や大学の教育機関としての役割ではないでしょうか。

模試で学習リズムをつけ 学校全体の習熟度も確認

最近の大学の傾向として、特に新しい学部学科は、名前を見ても何を学べるのかわかりにくいと感じます。生徒たちには、興味ある分野について、どの学部でどんな研究をしているのか、大学に関する情報誌や大学のホームページを閲覧するなど、きちんと調べるように指導しています。また、大学は自由でアカデミックな研究の場であることを感じてほしいので、積極的にオープンキャンパスに参加するように指導しています。

進路指導の要である面談は担任が行います。ですが、担任の言葉には、本校全体の意見や思いが反映されるようにしています。生徒たちが夢の実現に向けて課題をクリアしていくために、教科指導や進路指導だけではなく学校生活全般を「オール手高教員」でバックアップしながら、がんばる力の育成に関与しています。生徒たちもこうした我々の姿勢を敏感に感じ取っています。

進路指導とは、社会に出てからどれだけ人の役に立てるか、人を幸せにできるかを考えさせる「生き方指導」だと考えます。誰もが楽に大学に入れる時代であったとしても、だからこそ単に高校卒業後の進路を決めるのではなく、生徒のやりたいことから始まり、将来どうやって生きていくかを考えさせるのです。きれいごとだと思われないように、きれいごとなくして指導は進められます。進路指導には生徒たちの尊い夢と将来がかかっているのですから。

FINE SYSTEMの活用による綿密な模試分析



FINE SYSTEMは模試の受験結果をパソコンで管理・活用できる指導支援ツール。「模擬試験分析会」だけではなく、生徒一人ひとりの成績推移などを教員は都度確認している。資料作成機能を使い、教員同士の目線合わせや生徒との面談に模試のデータを活用している。

模試の実施後、全教員による「模試試験分析会」を開いています。得点率の経年変化や教科別の弱点などを把握し、学年ごとの習熟度

*高校提供の資料を基に作成

3年間の進路指導の流れ

3年	2年	1年
<p>4月 進路希望調査／進路講話および進路ガイダンス／小論文添削返却／進路講話／記述模試</p> <p>5月 「進路の手引き」発行／小論文学習／小論文学習／小論文模試／マーク模試</p> <p>6月 小論文学習／小論文模試／マーク模試</p> <p>7月 第1回志望校検討会</p> <p>8月 記述模試／進路LHR／小論文模試</p> <p>9月 高大連携講座／オープンキャンパス／大学見学会／体験入学等の参加</p> <p>10月 進路講話／進路講話</p> <p>11月 進路講話／指定校推薦公示</p> <p>12月 総学レポート論文の作成開始</p> <p>1月 小論文特別講座／センター試験出願書類提出</p> <p>2月 センター試験出願／記述模試</p>	<p>9月 模擬試験分析会／進路LHR</p> <p>10月 フィールドワークの諸準備</p> <p>11月 第2回進路希望調査／面談</p> <p>12月 進路講話／PTA教育懇談会</p> <p>1月 大学模範講義（出前講義）</p> <p>2月 フィールドワークの諸準備／面談</p> <p>3月 記述模試／進路LHR（内を見る）</p> <p>4月 総学レポートのまとめと発表準備</p> <p>5月 個人テーマのまとめと発表準備</p> <p>6月 小論文学習／模範試験分析会</p> <p>7月 高2東大レベル模試</p> <p>8月 総学レポート個人発表会</p> <p>9月 小論文学習／模範試験分析会</p> <p>10月 マーク模試／小論文学習</p> <p>11月 小論文模試／進路講話</p>	<p>4月 スタディサポート（以下スタサポ）先達パネルディスカッション</p> <p>5月 「進路の手引き」発行／進路学習（文理選択研究）カリキュラム説明会</p> <p>6月 保護者向けカリキュラム説明会</p> <p>7月 PTA教育懇談会</p> <p>8月 文理選択／科目選択希望提出</p> <p>9月 記述模試／進路LHR</p> <p>10月 保護者三者懇談会</p> <p>11月 高大連携講座／オープンキャンパス</p> <p>12月 大学見学会／体験入学等の参加</p> <p>1月 模範試験分析会／職業別ガイダンス</p> <p>2月 分科会／進路LHR／進路講話／面談</p> <p>3月 進路学習（外を見る）／進路希望調査</p> <p>4月 2年次文理選択科目最終確認／面談</p> <p>5月 模範試験分析会／保護者三者懇談会</p> <p>6月 進路LHR／記述模試</p> <p>7月 職業別ガイダンス全体会</p> <p>8月 模範試験分析会</p> <p>9月 スタサポ／小論文作成／進路講話</p>

■ 教員の行事 ■ 保護者向け行事

取材・文／友田千恵 撮影／山北茜（スタジオ エレニッシュ）